

2021年12月16日  
塩ビ工業・環境協会

## PVC Award 2021 受賞作品決定！

●「生活を豊かにする PVC 製品」をテーマとして、PVC(塩ビ素材)の特長を活かして、機能を付与した魅力ある製品を公募し表彰するコンテスト“PVC Award 2021”の受賞作品を2021年12月16日(木)に公表しました。

●2021年7月1日～9月30日の募集期間に、全国から95点の応募がありました。11月22日に審査会が開催され、受賞作品が選ばれました。大賞に該当する作品はありませんでしたが、準大賞(賞金50万円)が2点受賞しました。

①「水中機器作業用フロートケーブル」(株式会社三ツ星)

②「リハビリ補助用具 Curaria」(株式会社ハイビックス)

・優秀賞(賞金10万円)は、機能性が評価された次の3点選ばれました。

① 軽くて丈夫な雨天用シューズ「ランラン RAIN」

② 多機能トイレの普及で採用されている「収納式横型多目的シート YU2」

③ 壁紙リサイクル材を70%使用した遊具「レンブロックキャンバス」。

・特別賞(賞金5万円)は、特に環境・社会貢献度が評価された次の4点選ばれました。

① マイクロプラスチック対策に貢献する「マリンフロート防散カバー」

② 豪雨時に活用される「後付け逆流対策弁」

③ 防火対策として認可された「建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手」

④ 豪雨防災対策・雨水貯留槽用「貯留材・アクアパレス」

・入賞(賞金2万円)は次の5点選ばれました。

①花巾着、②ユニボッチャ ロトロ、③数寄屋建材×高精細デジタル印刷壁紙、④縁結び団(えんむすびます)、⑤バイオマスデスクマット

●表彰式は2022年1月11日(火)10時30分から六甲ビル2階会議室、また、展示会を2022年1月21日(金)から30日(日)まで、東京丸の内のGOOD DESIGN Marunouchiにおいて開催する予定です。

## OPVC Award 2021 の狙いと審査結果

PVC Award 2021 は、塩ビ工業・環境協会が、日本ビニル工業会、日本ビニール商業連合会、日本プラスチック製品加工組合連合会と共同主催しています。本コンテストは、PVC(塩ビ素材)の加工性、印刷性、耐久性、耐摩耗性、耐腐食性、リサイクル性などの優れた特性を活かすと共に、様々な機能を付与して、生活の利便性向上や、環境配慮・リサイクル・防災・安全など環境・社会に貢献する魅力ある製品の発掘を目指しています。発売から5年以内の製品及び商品化を

予定している製品を募集の対象としました。2021年7月1日～9月30日の募集期間に、全国から寄せられた応募作品は95点に上りました。

2021年11月22日（月）に審査会が行われ、以下の5つの審査基準をもとに応募作品の中から受賞作品が選ばれました。

- ① 「生活を豊かにするPVC製品」のテーマに相応しいか
- ② 市場の規模・売上・伸びなどの実績、潜在市場獲得力があるか（市場性）
- ③ PVC（塩ビ素材）の特長が活かされ、優れた機能を有する製品であるか（機能性）
- ④ 新規性があって創造的な発想や表現がデザインされているか（独創性）
- ⑤ 生活の利便性、環境配慮設計、資源循環、感染対策、健康、CO2削減、省エネ、防災・安全などへの貢献度（環境・社会貢献度）

審査員は以下の方々です。

芝浦工業大学デザイン工学科教授 橋田 規子氏  
日刊工業新聞社論説委員・編集委員 山本 佳世子氏  
一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会専務理事 押部 隆利氏  
塩ビ工業・環境協会理事 宮島 正紀氏  
日本ビニル工業会常任理事 矢口 昭史氏  
日本ビニール商業組合連合会会長 勝山 正昭氏  
日本プラスチック製品加工連合会副会長 河野 修一郎氏

審査結果は表1の通りです。

今回は大賞に該当する作品はありませんでしたが、準大賞（賞金50万円）が2点受賞しました。

- ① 「水中機器用フロートケーブル」（株式会社三ツ星）
  - ② 「リハビリ補助用具 Curaria」（株式会社ハイビックス）
- 優秀賞（賞金10万円）は、機能性が評価された次の3点が選ばれました。

- ① 軽くて丈夫な雨天用シューズ「ランランRAIN」
- ② 多機能トイレの普及で採用されている「収納式横型多目的シートYU2」
- ③ 壁紙リサイクル材を70%使用した遊具「レンブロックキャンバス」。

特別賞（賞金5万円）は、特に環境・社会貢献度が評価された次の4点が選ばれました。

- ① マイクロプラスチック対策に貢献する「マリンフロート防散カバー」
- ② 豪雨時に活用される「後付け逆流対策弁」
- ③ 防火対策として認可された「建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手」
- ④ 豪雨防災対策・雨水貯留槽用「貯留材・アクアパレス」

表 1. 受賞作品の一覧表

賞（賞金）	作品名	受賞者
準大賞（50万円）	水中機器用フロートケーブル	株式会社三ツ星
準大賞（50万円）	リハビリ補助用具 Curaria	株式会社ハイビックス
優秀賞（10万円）	ランラン RAIN	株式会社丸五
優秀賞（10万円）	収納式横型多目的シート YU2	株式会社水上
優秀賞（10万円）	レンブロックキャンバス	有限会社 YPC 株式会社照和樹脂
特別賞（5万円）	マリンフロート防散カバー	有限会社広谷商店
特別賞（5万円）	後付け逆流対策弁	前澤化成工業株式会社
特別賞（5万円）	建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手	株式会社クボタケミックス
特別賞（5万円）	貯留材・アクアパレス	株式会社トーテツ
入賞（2万円）	花巾着	株式会社 memori
入賞（2万円）	ユニポッチャ ロトロ	株式会社三和製作所
入賞（2万円）	数寄屋建材×高精細デジタル印刷壁紙	日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社
入賞（2万円）	縁結び団（えんむすびます）	株式会社ナショナルマリンプラスチック
入賞（2万円）	バイオマスデスクマット	森松産業株式会社 アキレス株式会社

○受賞作品の概要

**準大賞（2点）**

作品名：水中機器用フロートケーブル

受賞者：株式会社三ツ星 技術開発センター

水中機器用ケーブルは水中に沈み、水底を引きずると破損するため浮きを取り付ける手間を要しました。当社は発泡 PVC を被覆して水に浮くケーブルを開発し、この課題を解決。水中工事ほか水回りの緊急防災用途へも展開していきます。



（講評）弾力性、耐久性など軟質 PVC 発泡体の特徴が活かされ、ケーブル保護としての機能があり、PVC 市場において新たな用途展開として高く評価されました。

**作品名：リハビリ補助用具 Curaria**

受賞者：株式会社ハイビックス

Curaria (キュラリア) シリーズは、理学療法士の方のアイデアを基に生まれた PVC 製のリハビリエア一用具です。空気圧でこわばった筋肉を持続的にストレッチすることで、筋緊張を和らげるだけでなく理学療法士の方々の負担軽減にも役立ちます。



(講評) 空気入れビニル製品の特性を活かした品質設計とリハビリ補助用具としての機能が評価されました。実際に審査員が装着して筋肉のほぐれを体験できたのが好評でした。

**優秀賞 (3 点)**



**作品名：ランラン RAIN**

受賞者：株式会社丸五 大橋 真人

(講評) PVC の発泡技術が活かされ、軽量で汚れが落としやすく防水靴としての品質設計とデザイン性が評価されました。

**作品名：収納式横型多目的シート YU2**

受賞者：株式会社水上 オモイオ事業部

(講評) 耐衝撃 PVC を採用して、他素材と比べ軽量、楽に操作できる利便性、耐久性、防汚性などが評価されました。多機能トイレの普及に伴い需要が期待されます。



**作品名：レンブロックキャンパス**

受賞者：有限会社 YPC、株式会社照和樹脂

(講評) 壁紙リサイクル材を 70%使用した軟質 PVC コンパウンドを遊具に活用したこと、過去 VEC のリサイクル支援制度に採用された技術の実用化が評価されました。

## 特別賞（4点）

作品名：マリンフロート防散カバー

受賞者：有限会社広谷商店 高島 伸幸

（講評）PVCシートをマリンフロートに巻き付けるアイデアと、内部の発泡スチロールが海に飛散するマイクロプラスチック環境問題の対策に貢献することが評価されました。



作品名：建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手

受賞者：株式会社クボタケミックス

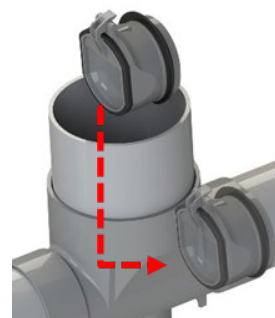
富岡 芳弘、小林 毅博

（講評）耐火性 PVC を使用した防火性と、継手部の透明化により異物や詰まりが視認できるなど機能向上が評価されました。

作品名：後付け逆流対策弁

受賞者：前澤化成工業株式会社 井橋 拓海

（講評）工具無しで手軽に後付け可能な逆流対策弁の施工性とデザイン、豪雨時の逆流や排水器具のトラブルを制御できる防災への貢献が評価されました。



作品名：貯留材・アクアパレス

受賞者：株式会社トーテツ 高井 征一郎

（講評）雨水貯留槽として海外で実績があって、現在国内で建設中であること、豪雨時の防災として機能する点が評価されました。

## 入賞（5点）



作品名：花巾着

受賞者：株式会社 memori  
宮内 秀明



作品名：ユニポッチャ ロトロ

受賞者：株式会社三和製作所  
小林 広樹



作品名：縁結びマス

受賞者：株式会社ナショナル  
マリンプラスチック 宗像 学





作品名:数寄屋建材×高精細  
デジタル印刷壁紙  
受賞者:日本写真印刷コミュ  
ニケーションズ株式会社



作品名:バイオマスデスクマット  
受賞者:森松産業株式会社 間部 将大  
アキレス株式会社 山川 元

#### ○審査員の講評

##### 芝浦工業大学デザイン工学科教授 橋田 規子

「今年の受賞作品は、人々の暮らしを支える製品で、かつ普段見えないところあるものが多くあがりました。水中機器用フロートケーブル、後付け逆流対策弁、耐火性ビニル管、収納式シートなど。塩ビのタフさや、多様な素材に成形できることが示されました。他にも海洋ごみ対策のマリンフロートカバー、高齢化社会で活用できそうなりハビリ用品など今後の社会問題に対応した製品がありました。また子供の遊びに関するもので、防水靴や、ブロック、ポッチャなどは、今後の展開が楽しみです。Covid-19 対策品も興味深いものがありました。もう少し完成度を高めていただくことを期待しています。」

##### 日刊工業新聞社論説委員・編集委員 山本 佳世子

「今回、気になった動向の一つは、新型コロナウイルス感染症関連の作品が、どの程度であるかでした。結果は、応募全体の3分の1ほどとのこと。入賞ではあまり目立たないことが意外な結果でもありました。モノづくりの現場において、新型コロナ対応のような強い社会ニーズは一般に、開発後押しの効果があります。ただそれが「売れそうだから」「ブームだから」という気持ちのままでは差別化できませんし、審査員の心にも響きません。流行でなくなっても通用するコンセプトに、作り手の熱い思いを重ねた挑戦を、次回の PVC Award でお待ちしております。」

##### 一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会 専務理事 押部 隆利

「参加商品は硬質・軟質・複合材と多岐に及び PVC の市場の多様性を改めて感じました。今回は特に対コロナの感染防止や環境配慮のアイテムが目立ちました。リフォームでも感染防止や環境配慮は重要項目です。これらの商品がリフォームでも多く採用される事を願っております。」

○今後の予定

表彰式及び展示会を以下のとおり開催する予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

- ・表彰式：2022年1月11日（火）10時30分～11時30分  
六甲ビル2階共用会議室（東京都中央区新川1-4-1）
- ・展示会：2022年1月21日（金）～30日（日）※  
GOOD DESIGN Marunouchi  
（東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F）

○終わりに

今回の受賞作品は、屋外の新用途、健康用具、建材、日用品、遊具など多岐にわたり、「生活を豊かにするPVC製品」のテーマに相応しい作品が選ばれています。また、防災や環境負荷低減に貢献する作品が多かった点も今回の特徴です。受賞できなかった応募作品も含めて、2022年1月21日からGOOD DESIGN Marunouchiで展示会を開催しますので、多くの方にPVC製品の魅力に触れていただきたいと思います。

以上

※PVC Award 2021 展示会は新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、1月の開催を延期し、2022年夏頃に開催することと致しました。